

12月4日（日）調布市福祉まつりに参加します

毎年参加している調布市福祉まつりに、今年も参加いたします。調布ハンディキャブは、ポップコーンの販売をします。お時間のある方やご興味のある方の応援をお待ちしております。一緒にポップコーン販売を行いませんか？応援してください。

日程：平成23年12月4日（日）

場所：調布市役所前広場（ハンディキャブは市庁舎前の36番です）

販売時間：10:00～14:30



運転ボランティア募集中！！

調布ハンディキャブでは、車イスを積める車「ハンディキャブ」を運転してくださるボランティアさんを随時募集しています。30歳～75歳までで、空いているお時間にちょっとだけお手伝いいただける方、是非一緒に活動しませんか？運行距離に応じて薄謝を差し上げています。リフトや車イスの取り扱いなどについて2日間の講習会があり、その費用は当法人で負担いたします。是非お気軽にお問い合わせ下さい。また、お知り合いの方で興味のある方がいらした際には、ご紹介いただければ幸いです。



賛助会員募集！！

NPO調布ハンディキャブの活動趣旨に賛同し、賛助会員となって財政面を応援していただける方を募集しています。利用する為の条件ではありませんが、ご協力いただいただけると助かります。

賛助会員	個人（10口から）	年会費 1,000円（入会金なし）
	団体（10口以上）	年会費 10,000円以上（入会金なし）



ご予約・お問い合わせは調布ハンディキャブ事務局までどうぞ！

< 予約は利用希望日の前月15日までにお願いたします >

特定非営利活動法人 調布ハンディキャブ

〒182-0033 東京都調布市富士見町3-15-14 さわハイツ101号

電話：042-440-3860 FAX：042-446-3856

<http://members3.jcom.home.ne.jp/chc/>



かわら版

第8号（平成23年11月22日発行） NPO調布ハンディキャブ事務局／発行人 伊藤陽一
〒182-0033 東京都調布市富士見町3-15-14 さわハイツ101号
TEL：042-440-3860 FAX：042-446-3856

東日本大震災への募金活動を行っています

ドライバーの寄付、利用者からの寄付、福祉イベントでのポップコーン売上収入金などを、本年7月に日本財団及び調布市社会福祉協議会に届けました。今後も継続していく予定です。



東日本大震災復興支援ボランティア活動に参加して

運転協力者 佐々木正雄

本年10月5日から3泊4日で、調布市社会福祉協議会主催の東日本大震災復興支援ボランティア活動に参加しました。調布市社会福祉協議会が、岩手県遠野市を拠点とする「遠野まごころネット」と連携して、釜石市、大船渡市、陸前高田市、大槌町といった沿岸部の災害地支援を官民協力で推進させていくボランティア活動です。当日は、小型バスに乗り込み高速道路を9時間かけて遠野市に向かいました。一行は年齢80歳近くの男性から現役女子大学生までの調布市民と2名の引率者（調布地域福祉センターと市福祉健康部の職員）を含む総勢16名のグループでした。一行は現地の人たちになるべく負担をかけないよう、各自で寝袋、ゴム長靴、手袋、マスク、ゴーグルなどは持参し、現地宿泊所は遠野自治会館（公民館と似たような施設）内の大広間でした。

現地到着後の活動は2日目が大槌町で津波によって流された民家・家屋の片づけ、3日目は陸前高田に移動して、大津波により海岸から田んぼ内に流入した小石の拾い出しを行いました。「遠野まごころネット」は全国から集まったボランティアと遠野市職員との連携で運営されており、毎日の支援活動はその日の朝掲示される「求人案内」に基づいて、当日の天気予報を常に配慮し、まずは「安全第一」、「自分の安全は自分で確保、自己完結を図る」をモットーに決められていました。そして、連日全国から集結してくるボランティアの毎日の活動は、個人、団体を問わず、その日の運営責任指導者（私たちは師団長と呼んでいた。宮崎県出身のボランティア青年）の指令の下、整然と仕切られていたのには感心させられました。海外からのボランティアも多く、3月11日の震災以降すでに7か月が経過しているにもかかわらず、このような長期にわたる活動をこれまでほとんどボランティアだけで継続してきたことを知らされ、日本人の国民性を高く賞賛していました。

岩手県遠野市は昔話のふる里、町中いたるところに河童にまつわる民話が残っており、柳田邦夫の民話の故郷としてもよく知られています。一方、わか町調布はゲゲゲの鬼太郎、NHKの朝の連続ドラマ「ゲゲゲの女房」で有名になった水木しげるさんの仕事場がある街、これからも、岩手県での復興支援ボランティア活動が遠野市との関係を通して、長期にわたって継続されていくことを願っています。

事務局からのお知らせ

福祉有償運送登録の更新が許可されました

平成18年9月29日からNPO調布ハンディキャブとして活動を始め、まもなく6年目に入ります。定期的に福祉有償運送の更新登録許可を行っておりますが、今回も無事に更新を許可していただくことが出来ました。本年5月31日に申請書を提出、その後、運営協議会での了承、合意を経て、9月12日に平成23年9月29日から平成26年9月28日までの更新登録証を受領いたしました。

調布市在住の移動制約者の方たちの社会参加を応援する為、理事長ほか一同元気に頑張っております。今後ともよろしく応援のほどお願い申し上げます。

調布ハンディキャブ利用内容について

(1) 次のように様々な用途にご利用いただけますので、遠慮なくご相談下さい。発着地のいずれかが調布市内であれば、調布市外へも運行可能です。

- ・治療、リハビリのための通院や通所
- ・老人ホーム、福祉施設などへの送迎
- ・入院、退院
- ・買い物
- ・友人、親戚宅への訪問送迎
- ・レジャー施設などへの送迎（デイスニールランド等）
- ・その他

(2) 利用時間は原則「8時～19時」となっておりますが、時間外の運行も可能な限り実施いたしますのでご相談下さい。運転ボランティアの手配が出来ないなどご希望に添えない場合もございますのでご承知おきください。

(3) 100 kmを超える遠距離運行も、可能な限り実施いたしますのでご相談下さい。遠方での宿泊時の送迎などご相談下さい。

(4) 利用は全て「片道運行」です。送り迎えの場合は「行き」と「帰り」のそれぞれの予約が必要となります。料金の授受も片道毎となります。

(5) 利用者の皆様の予約時間と運転ボランティアの稼働可能時間との組み合わせで配車しておりますので、行き帰りのドライバーが変わることもございます。ご承知おきください。

(6) 運転ボランティアは車から離れて利用者の介助等を行うことが出来ません。必要な方はご自身で介助者を手配願います。

(7) 年末年始の休業（12月29日～1月3日）以外は毎日運行しております。土・日・祝祭日もどうぞご利用下さい。なお、事務所の営業時間は平日の9時～12時/13時～17時です。早朝や夜間等は留守番電話及びFAXでご予約を承っております。翌営業日に留守電やFAXの内容を確認し、折り返しご連絡いたします。事務所がまだ営業していない早朝や夜間および土・日・祝祭日の予約以外の緊急事態発生（体調不良により当日の運行キャンセル、予約している車が到着しない等）のときは次の緊急電話にご連絡下さい。

緊急電話 : 090-8175-8071

賛助会員の入会ご紹介

内園 薫 様
大貫 賢一 様
大貫千代子 様

賛助会員への入会、誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

新人ドライバーの紹介

次の3名が講習会に合格し、入会しました。

岡宗 秀一 岡本 圭雄
鈴木 綾子

岡宗さん、鈴木さんは研修を終えて活動中です。岡さんは現在研修中、11月下旬より活動開始予定です。どうぞよろしくお願いたします。

年末年始のお知らせ

下記の期間、まことに勝手ながら年末年始休業とさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いたします。

年末年始休業日：平成23年12月29日（木）～平成24年1月3日（火）

平成24年度カレンダーをお配りします

例年より遅くなりましたが、現在平成24年度カレンダーを作成中です。昨年と同様、予定が書き込めるシンプルで使いやすいカレンダーです。完成次第皆様にお届けいたします！

緊急電話 : 090-8175-8071